

Chubu Productivity Center  
www.cpc.or.jp



# 物流管理研究部会

多様化・高度化する物流

2022

～企業成長の鍵を握るロジスティクスの可能性～



一般財団法人 中部生産性本部

新型コロナウイルスの流行により、コンテナ不足をはじめ、サプライチェーンの寸断など物流業界においても大きな影響をもたらしました。さらにはドライバー不足や、時間外労働規制、などにより物流コストは高止まりを続け、「物流崩壊」さえ懸念されています。

そのような中でも、2050年カーボンニュートラルに向けたグリーン物流への取り組みや、物流DX推進による競争力強化、共同配送などの企業間協調連携など、継続的に取り組むべき課題は依然山積しております。

本研究部会は、物流品質・お客様満足向上を基本にしつつ、サプライチェーン全体の効率化・価値創造に資するとともに、高い付加価値を生み出す物流への変革を実現するために、具体的先進事例に学ぶとともに、あわせて荷主企業と物流事業者との交流を図る場として開催します。

## 第1例会

講演会

と き 2022年 6月 22日(水) 15:00~17:00

参加方法 ① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)  
② オンライン (Zoom)

テーマ **「トラスコ中山が目指す“最高水準の物流サービス”」**

～物流を支える人材の育成を交え～

講師 **トラスコ中山(株)** 取締役物流本部本部長 **直吉 秀樹 氏**

視 点 トラスコ中山の物流センター「プラネット埼玉」では50万アイテムのプロツールが在庫可能な「日本最大の工具箱」として稼働しています。高密度収納と高効率出荷を実現し、お客様への即納体制を整えるには、物流の質と効率を高め、物流の最適化を図っており、それらを実現するには最先端のデジタル技術が必要不可欠です。しかしシステムの導入だけでなく、その物流を支えているのは、結局は「人」であり、今後の物流を支える人材育成も重要な投資として考え取り組まれています。同社の取り組みについて直吉氏よりお話をいただきます。

## 第2例会

講演会

と き 2022年 7月 27日(水) 15:00~17:00

参加方法 ① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)  
② オンライン (Zoom)

テーマ **「インダストリアルエンジニアリングの知見を活かし物流拠点をDXする」**

～モノをうごかす現場から、新しい価値を創造する現場へ、実証実験で終わらずデジタルを物流現場に実装するためには～

講師 **パナソニック コネクト(株)** 現場ソリューションカンパニー現場最適化ソリューション事業本部  
エバンジェリスト/エグゼクティブコンサルタント **一力 知一 氏**

視 点 物流拠点において、作業工数の短縮は収益性に直結する大きな課題です。パナソニックでは作業者の動線(人)、在庫(物)、収支(お金)といったあらゆるデータを可視化して一元管理するなど継続的な業務改善とDXに取り組んでいます。本例会では物流拠点のDXについて、実証実験で終わらせず、デジタルを実際の物流現場に実装するための方策について、同社のIoTによるスマートファクトリー・スマート倉庫構築などのDX推進、作業プロセスの改善に取り組まれてこられた、一力氏よりお話を伺います。

## 第3例会

講演会

と き 2022年 10月 17日(月) 15:00~17:00

参加方法 ① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)  
② オンライン (Zoom)

テーマ **「カーボンニュートラルの実現に向け物流業界に求められる対応」**

～達成のカギを握る Scope3～

講師 **(株)ウェイトボックス** 代表取締役 **鈴木 修一郎 氏**

視 点 今後は脱炭素の取り組みは必須であり、対応できない組織は淘汰されていくとまで言われています。サプライチェーン全体で脱炭素への取り組みが加速するなか、物流業界においては特にScope3について正しく理解し、荷主と、物流事業者が一体となり取り組んでいく必要があります。本例会ではカーボンニュートラルについて国際的な潮流の変化を正しく理解し、事業活動に展開すべく、ウェイトボックス 鈴木氏よりお話を伺います。

## 2022年度 幹事

当研究部会の企画立案・当日運営などの中心的な役割をお務めいただいております。

NGKロジスティクス(株)	取締役	鈴木秀樹氏
西濃運輸(株)	取締役執行役員名古屋エリア統括マネージャー	山本英之氏
(株)デンソー	生産管理部輸出入物流室長	奥野浩二氏
トヨタ自動車(株)	物流管理部企画室長	光田篤史氏
ブラザーインターナショナル(株)	グローバルロジスティクス部長	増田哲次氏
名港海運(株)	常務取締役	山口淳氏

(組織名五十音順)

## 幹事会

### 第1回

とき  
2022年10月17日(月)

### 第2回

とき  
2023年1月18日(水)

## 第4例会

とき 2022年11月16日(水) 15:00~17:00

参加方法 ①会場(中部生産性本部 セミナールーム)  
②オンライン(Zoom)

テーマ **「物流コストインフレの時代を勝ち抜くために」**

～物流危機とフィジカルインターネット～

講師 経済産業省 商務・サービスグループ物流企画室長 **中野剛志氏**

視点 現在の日本の物流コストはバブル期を上回るレベルに高騰し、物流コストインフレと呼べる状況が起きています。物流の構造的な問題を解決しないと日本全体の経済成長が阻害され、将来には運べない荷物が多数出てくるほどの危機が迫っていると言われてしています。このような状況下で企業の枠を超えて物流を効率化していくために、昨年からは経済産業省がフィジカルインターネット実現会議を新たに開き、日本の物流改革を進めるための議論が始まりました。物流危機を官民一体となって乗り切るための方策とロードマップについて、経済産業省 中野氏よりお話をいただきます。

講演会

## 第5例会

とき 2023年1月18日(水) 15:00~17:00

参加方法 ①会場(中部生産性本部 セミナールーム)  
②オンライン(Zoom)

テーマ **「アマゾン物流のプロセスとそれを支えるKPI」**

～流通総額1兆8000億円を支える仕組み～

講師 エバーグローイングパートナーズ(株) 代表取締役 **佐藤将之氏**  
(アマゾンジャパン立ち上げメンバー)

視点 独自の物流倉庫、配送網を核に最先端を走るアマゾン。究極の多品種少量発送、受注から納品までのリードタイム短縮は物流業界をリードしています。EC業界のみならずBtoBの分野でもこれらのニーズは高まりを見せており、同社の物流手法はますます注目を集めています。そのアマゾンジャパンの立ち上げから、全国の物流拠点の立ち上げ、地域統括などを歴任された佐藤氏より、驚異的な成長を支えた物流倉庫の仕組みからそれを管理するための(KPI)、日々進化を続ける改善の仕組みについてお話をいただきます。

講演会

## 第6例会

とき 2023年2月 頃開催予定

< 調整中 >

※なお、講師等の都合により、若干の日程変更となる可能性があります。また、各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にご案内いたします。

## 申し込み方法

中部生産性本部ホームページよりお申し込みください。

<https://www.cpc.or.jp/cpc/publics/index/125/>

中部生産性本部

検索

※ 昨年度登録されている場合、別途ご案内いたします。

申し込みページ



## 開催要領

と き

2022年6月22日(水)～2023年2月頃(年間6回)

参加方法

会場 または オンラインの選択制

① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム) (豊島ビル11階)

② オンライン (Zoom)

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15

年間登録費

一般財団法人中部生産性本部 会員企業 …… 93,500円

一般企業 …… 137,500円

1組織2名登録  
資料代・消費税含む。

① 年間登録費につきましては、請求書に記載の振込み期日までにお振込み願います。

なお、振込手数料については、お客様にてご負担願います。

② キャンセルは6月15日(水)までをお願いいたします。

6月16日(木)以降は登録費の払戻しをいたしかねますのでご了承ください。

対 象

物流部門責任者及び担当者

申込締切日

2022年6月15日(水)

## 運営方法

- ① 各例会はご登録組織におけるメンバー制にて運営いたします。
- ② 各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にEメールでご案内いたします。
- ③ 各例会への出席は2名まで可能です。(代理出席可)
- ④ 録画の配信は許可いただいた講演のみ、後日登録者の方にご案内いたします。(期間限定)

## 注意事項

下記事項を確認、同意の上、お申込みをお願いします。

- ① 新型コロナウイルスの感染拡大状況、講師の都合などの事情により、日程・時間・内容並びに開催形態の変更をさせていただく場合がございます。ご了承願います。
- ② 講演の録画、録音、配布資料記載事項の無断転載、オンライン参加の場合は画面撮影、画面キャプチャー、SNSなどへの掲載を固くお断りいたします。その様な行為が発覚いたしました場合、事務局より削除を要請し、損害賠償を請求させていただきます。
- ③ (オンラインの場合) 当方に起因しないシステムトラブルにより画像・音声に乱れが生じた場合については、再送信や返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ④ 登録者並びに代理参加以外のご参加はご遠慮願います。(オンラインの場合、視聴URL等は参加されるご本人のみ有効です。第三者への転送はご遠慮ください。)
- ⑤ 本注意事項については、代理参加となった場合は、代理参加者に自動的に適用されます。

お問い合わせ先

一般財団法人 中部生産性本部 《<https://www.cpc.or.jp/cpc/>》

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階

TEL (052) 221-1261 FAX (052) 221-1265

●担当 / 春田・高橋